

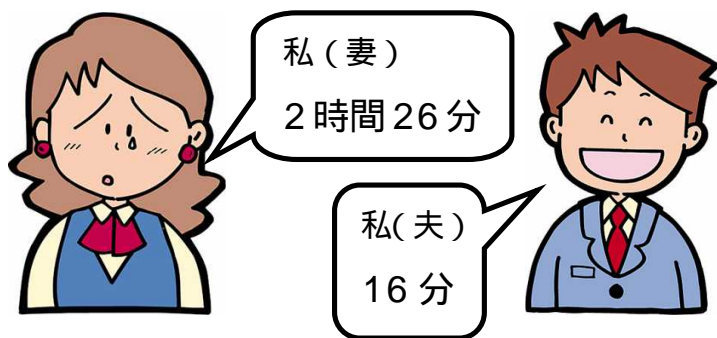
ハーモニー



(第11号)

発行：下田市役所企画財政課 編集協力：男女共同参画社会の実現を目指す市民懇話会
電話 22 - 2212 FAX22 - 3910 メール kikaku@city.shimoda.shizuoka.jp

「ワーク・ライフ・バランス」で仕事に活気 生活にゆとりを！



(出典：「平成 18 年度社会生活基本調査」総務省)

この時間の差は何でしょう？

この時間(数字)は、仕事を持っている人が家庭において1日に家事・育児を行う時間の全国平均を表わしたものです。家事や育児の負担が女性に偏りがちな実態を示しています。こうした負担が女性の社会参画を躊躇させる一因にもなっています。

コラム

『今こそ「男性の家庭進出」を』

名古屋大学法学部法学研究科准教授 田村哲樹 氏

「男女共同参画」と聞くと、多くの方は「女性の社会参加」を思い浮かべるだろう。その理解が全くのまちがいのというわけではない。しかし「女性の社会進出」を考えるだけでは不十分である。女性だけが仕事と家庭との両立を求められる状態では、彼女たちが「男性並み」に活躍することがきわめて困難であることは容易に想像がつく。一方、男性の多くは生活時間の多くを仕事に費やさざるをえず、家庭を十分に顧みる余裕がない。これは、男性にとっても好ましい状況ではあるまい。

必要なことは、男性が家事、育児あるいは介護などにもっと取り組めるようにすること、いわば「男性の家庭進出」を推進することである。日本の男性が家事や育児等に費やす時間が短いことはよく知られている。家事や育児などに男性の「家庭進出」が進めば、一方で女性がより活躍できるようになり、他方で家族間のつながりもより深まることであろう。男女共同参画社会の実現には、「男性の家庭進出」が不可欠な課題である。

(出典：「男女共同参画の広報のために」男女共同参画の広報啓発に関する研究会)



ハーモニーに関するご意見やご感想、掲載内容に関するご要望をお待ちしております。

下田市役所企画財政課 〒415-8501 下田市東本郷1丁目5番18号

FAX：0558 - 22 - 3910 メール：kikaku@city.shimoda.shizuoka.jp



社会福祉協議会主催「ひよこサロン」大盛況！！

下田市社会福祉協議会は、子育て支援の充実のために、平成 20 年 5 月から「ひよこサロン」を開催しています。このサロンは子育て中のお母さんや保護者の方の交流や情報交換の場、子ども同士の交流の場として、参加者の皆さんに自由遊びのスペースを提供しています。

《サロンの様子》

会場で始めて会ったお母さん同士が携帯電話でメールアドレスの交換。名札の色で同じ年齢の子どもを見つけたようです。今日から相談相手が一人増えましたね。



お母さん達が、赤ちゃんを寝かせている間にティーコーナーでコーヒー＆おしゃべりタイム。久しぶりにゆったりした時間がとれたようです。

赤ちゃんがおもちゃ遊びに夢中になっている間、お母さんがスタッフに夜泣きのことについて相談。子育ての先輩の体験談やアドバイスは貴重ですね。

このサロンは、ボランティア団体「しもだ子育て応援隊ぽっぽ」の会員と個人ボランティア登録者がスタッフとして運営に協力しています。サロン運営にお手伝いいただける方を募集しています。

《今後の「ひよこサロン」の開催予定》

実施日 平成 20 年 8 月 4 日、9 月 8 日、10 月 6 日
11 月 10 日、12 月 8 日

平成 21 年 1 月 19 日、2 月 2 日、3 月 2 日

時 間 10 時～12 時

対象者 未就学児とその保護者（市外の方もどうぞ！）

参加費 無料

持ち物 靴を入れる袋をご持参ください

会 場 8 月は、総合福祉会館 2F 教養娯楽室で行います。

9 月からは、道の駅開国下田みなと（4F 会議室 1.3）に変更になります。

9 月 8 日はサロンの会場内で
お母さんのための「ヨガ教室」!

《用意するもの》

～動きやすい服装とフェイスタオル～
サロンで、お母さんもリフレッシュ
しましょう、お楽しみに!

サロンを始めるときはどれぐらいの参加者が集まるのか不安や心配がありました。今の心配は参加者が多くて会場が狭くなり、ご迷惑をおかけしていることです。子育てをしている皆さんがこのような場所を必要としていることがわかりました。これからも私たちは子育て支援の推進に向けて地域の皆さんと共に取り組んでいきたいと思ひます。（文責 下田市社会福祉協議会 久保田）

サロン事業に関するお問い合わせは、下田市社会福祉協議会 電話 22 - 3294 へ

下田地域子育て支援センター『おもちゃばこ』も充実します！

下田市では、安心して子育てができる環境づくりを支援するため、第三保育所に子育て支援センターを開設しています。支援センターでは、保育園で自由に遊べる「園庭開放」、色々な行事の時に保育士や園の子どもたちと一緒に遊べる「おもちゃばこ」、専門の講師による「子育て講座」、誕生日のお祝いをする「誕生日会」などを開催しています。

第三保育所では、毎週水・木曜日の9時30分から11時までが開放日となっており、多くの親子連れで大賑わい。園にはいつも以上に、多くの笑顔と笑い声があふれています。



また本年度からは、皆様からのご要望にお応えするために、毎週火曜日、中公民館を会場に「おもちゃばこ」を開催しています。

こちらは、第三保育所より少し小さな子どもさんが多く、静かなお部屋で、子どもさんもお母さんもゆったりとした時間を過ごしているようです。

また、子育て支援センターでは保護者の皆様の育児に関する心配や疑問にお答えするため、育児相談を実施しています。ぜひお気軽にご相談ください。

開設日 月曜日～金曜日 時間 9時～16時 専用電話 27-3340（相談専用）

子ども同士の交流、お母さんの仲間作り、育児の不安解消、親子揃ってのリフレッシュ！
「おもちゃばこ」には、いろいろな楽しみ方がつまっています。ぜひお出かけください。
このまちが『将来を託す子どもたちが安心して成長できるまち』でありたいですね。

「おもちゃばこ」のご利用に関するお問い合わせは、第三保育所 電話 22-7372

街角トピックス！

最近男子トイレにも、子どもさんのおむつ交換シートが設置されるようになってきましたね。お父さんの育児参加が求められている中で、こうした設備の普及がさらに進むことが望めますね。



ご案内

親子で聞こう！「子育てと絵本と鳥の巣の不思議」

下田市女性の会では、男女共同参画の実現に向けた教養講座を開催します。
鳥の生態研究や自らの子育て体験などを題材に絵本を出版されている鈴木まもるさんと一緒に、動物共通の生や愛情、子育てについて学びながら、人間の暮らしや子育て、教育について考えましょう。夏休み中の開催ですので、ぜひ子どもさんと一緒にご参加ください。

日 時 平成 20 年 8 月 27 日 (水)
午後 1 時 30 分から午後 3 時 30 分まで

場 所 市民文化会館小ホール

演 題 「子育てと絵本と鳥の巣の不思議」

講 師 絵本作家・鳥の巣研究家
鈴 木 まもる さん

定 員 80 人

申込み 会場の関係で事前申込とさせていただきます。
下記の担当まで事前にお申込ください。



会場には珍しい鳥の巣や絵本の
原画が展示されます！

この講演会は、託児サービスを実施します。希望される方は事前にお申込ください。

申し込み・問い合わせ先

下田市役所企画財政課 企画調整業務担当
電話 22 - 2212 FAX 22 - 3910

あざれあの相談案内

静岡県男女共同参画センターあざれあでは、様々な相談を受け付けています。

《女性相談》女性の様々な悩みに！

電話相談 0558 23 7879 月曜日～金曜日（祝日、年末年始を除く）9：00～16：00
電話は、あざれあに転送されます。

弁護士相談、精神科医相談、面接相談もあります。電話相談から予約できます。

《男性相談》男性の生き方、仕事、健康等の悩みに！

電話相談 054 272 7880 毎月第3土曜日 13：00～17：00



男女共同参画情報紙「ハーモニー」は、下田市役所ホームページでもご覧いただけます。

アドレス <http://www.city.shimoda.shizuoka.jp/> 下田市役所(Top 行政 男女共同参画)